

健康産業流通新聞

第568号

2004・3・25

一面中央で特別記載

Health Industry
Marketing News

日本インベストは、このほどカナダのゲルセル社、サンウェスト社、ジーティー・オーリー社の三社と共に、二〇〇二年から二年がかりで世界で初とも言われる高濃縮リグナンとハーブフラックスオイルをブレンドしたカプセルを発売した。

ブラックスシードの種子皮に多量に含有するリグナン纖維分を取り出

街フェス

リグナン

し、特別製法により超微粉末化、元のオーガニックN-3のオイルに均一再ブレンドしたN-3と一緒に作った。リグナン(S-DG)は多くの植物に含



日本インベスト

○倍、穀物類の二二〇倍と驚くべき高さである。また通常の纖維分と大きくなが人間にとて絶対欠かせない動物性エストロゲンの原料であり、人

働きも持つ。女性の月経不順や更年期障害、子宮癌、乳ガン、そして男性の前立腺肥大(BHP)はホルモン分泌と大きく関係し、その主な原因是アンドロゲンの影響だといふ。リグナンはポリフェノール成分でもあり、哺乳類リグナンはインフルボン代謝物でもあるの

で、男性・女性の更年期に生じる前立腺肥大や各種症状に効果的に働く。

日本インベスト社は日本で最も早い一九九六年からリグナンに注目

まれる強い抗酸化が認められている纖維成分。各植物に含まれているリグナン含有量を単純平均で比較すると、果物類の約七五〇倍、野菜類の一五

果とホルモンを調整する

黒ラップスシードの種

子皮に多量に含有するリグナン

植物工ストロゲン含有

八〇六一六四九三
一八四九五
目されている。

日本健康・栄養食品協会が認定するJHFAマークの表示許可を取得、薬局・薬店・通販で売上を堅調に伸びている。今後、取引先

国内初リグナンのカプセル商品を発売

日本インベスト

ルに細微粉化したリグナンを特別製法で混合させた世界初のカプセル商品。

リグナンは、カナダ、北米、ヨーロッパ、アジアなどが原産地のリナム、リン

シード、亜麻仁とも呼ばれるフラックス種子から抽出される有効成分。カナダ・アルバータ産のフラックス種子から抽出し細微粉化したもの。植物エストロゲンを高含有するのが特徴で、日本では日本更年期医学会や日本抗加齢医学会でも更年期女性向けでの植物性エストロゲンの研究が発表されている。植物エストロゲンは、大豆やキノコ、

注目されるフラックスオ



同社ではこれまでオイル、シード、パンベース、ピローなどの各種形態のフラックスを専門事業者としてカナダ・アルバータより輸入し、卸・小売として展開してきた。リグナンについてもいち早く着目して、日本初のリグナン高濃縮のオイル三七〇ミリリットルの商品を九八年に発売している。代表取締役の松本義明氏は「今後OEMを中心いて、生産量を拡大し、国内販売を強化していく」とす

薬局である全国九〇〇カ店のシユワーベ会の会員店舗との取引拡大にも注力し需要の底上げを図っていく。

(株)日本インベスト(兵庫県尼崎市潮江、☎〇六一六四九三一八四九五)は、前立腺肥大・女性の更年期症状などの緩和・改善などが期待できる新素材のリグナンを主原料とするサプリメント「リグナン33」を発売した。フラックスオイ



る。